

令和5年度 清水町議会報告会と町民との意見交換会 報 告 書



清水会場（文化センター）



御影会場（御影公民館）

令和6年3月
清 水 町 議 会

— 目 次 —

1	開催日時・会場・参加者など	・・・	P 1
2	周知方法	・・・	P 1
3	議会報告会	・・・	P 1
4	町民との意見交換会	・・・	P 1
5	グループディスカッションのテーマ・進め方	・・・	P 2
6	出された意見の処理方法	・・・	P 2
7	意見整理の結果、まとめ	・・・	P 3～8
	○アンケート集計結果	・・・	P 9～12
	○添付資料（議会報告会配布資料）		

1 開催日時・会場・参加者数など

地 区	日 時	会 場	参加者	出席議員	事務局
清水地区	令和5年10月25日(水) 19:00~20:50	文化センター 1階大集会室	14人	12人	3人
御影地区	令和5年10月26日(木) 19:00~20:50	御影公民館 1階大集会室	13人	11人	3人
計			27人		

2 周知方法

- ①新聞折り込みチラシ(10月18日 道新、勝毎)
- ②広報しみずお知らせ版(10月15日号)
- ③町ホームページ
- ④町内各団体代表者へ案内送付

3 議会報告会

議会報告については、令和4年度及び令和5年9月までの議会における議決事項等をまとめた資料を配布しました。(別添 参考資料)

昨年までと違い、要点のみの説明とし質疑応答は実施しませんでした。

4 町民との意見交換会

今年度はこれまで実施していた参加者の質問や意見に対し、議長・副議長・議会運営委員長が議会を代表してお答えする「一問一答方式」から、全参加者を少人数のグループに分け、町民と議員が設定されたテーマに沿って意見交換を行う「グループディスカッション」を実施しました。

実施にあたっては、事前に芽室町議会(梶澤幸治議長、渡辺洋一郎議会運営委員長)にご協力を仰ぎ、同議会です以前から町民との意見交換の際に取り入れているグループ討議の実践方法をご教授いただきました。



芽室町議会での事前研修

5 グループディスカッションのテーマ・進め方

清水・御影それぞれの会場において、町民・議員を合わせた全参加者を6つのグループに分け、「3つのテーマ」について意見交換していただきました。

グループディスカッションにおいては、結論を出すのではなく、参加者それぞれが多様な考え方や意見を持っていることを認識し、今後の議会活動や議員個々の活動に活かしていくこととしました。

○テーマ

- (1)「議員定数・報酬及び女性議員の登用について」
- (2)「開かれた議会（委員会中継やSNSの活用など）について」
- (3)「フリートーク」

○議論の進め方

- ①テーマに対する「現状認識」、「課題」、「解決策」を参加者が「付箋（メモ）」に書き出す。
- ②付箋をテーブルにおいた大きな模造紙に貼りだしながら、自身の意見等について発言する。
- ③貼りだされた付箋（意見等）を見ながら、皆で議論を深める。
- ④結論を出すのではなく、それぞれ多様な考え方や意見があることを認識し、今後の議会活動や議員個々の活動に活かしていく。

6 出された意見の処理方法

グループディスカッションにおいては、各テーマに沿って様々な考え方や意見が出されました。

それらを今後の議会・議員活動に活かすため、次のように整理することとしました。

○テーマ（1）（2）で出された意見等については、
現在、議会運営委員会において議論を行っている「議会活性化」
における今後の議論の参考とできるよう整理する。

○テーマ（3）で出された意見等については、
議会運営委員会において、その内容に沿って3つの委員会（「議会運営委員会」
「総務産業常任委員会」「厚生文教常任委員会」）に振り分け、その中で対応する。
その結果を踏まえ、再度議会運営委員会において整理する。

7 意見整理の結果

○テーマ（１）「議員定数・報酬及び女性議員の登用について」

いただいた意見等は、「議会運営委員会」で次のとおり整理し、**今後の議会活性化の議論の参考**とさせていただきます。

- ① 「議員定数について」 4ページ
- ② 「報酬について」 4ページ
- ③ 「女性議員の登用について」 5ページ
- ④ 共通課題 5ページ

○テーマ（２）

「開かれた議会（委員会中継やSNSの活用など）について」

いただいた意見等は、「議会運営委員会」で次のとおり整理し、**今後の議会活性化の議論の参考**とさせていただきます。

- ① 「委員会中継について」 6ページ
- ② 「議会中継（You Tube）について」 6ページ
- ③ 「SNSについて」 6ページ
- ④ 「議会だよりについて」 6ページ
- ⑤ 共通課題 6ページ

○テーマ（３）「フリーストーク」

いただいた意見等は、「議会運営委員会」において、「総務産業」「厚生文教」の常任委員会の所管に関わる項目及びそれ以外の項目に分類し、それぞれの委員会において今後の対応について振り分けを行いました。

●以下のとおり、3つに「振り分け」して対応することとしました

検 討	今後、各委員会で検討（議論）することとし、「議会活性化」に活かしていきます
参 考	今後、委員会活動の参考とさせていただきます。
承 り	ご意見として承りました。

●議会運営委員会、 7ページ

●総務産業常任委員会 7ページ

●厚生文教常任委員会 8ページ

テーマ（１）議員定数と報酬、女性議員の登用について

①議員定数

	清水会場		御影会場	
	意見数	理 由	意見数	理 由
○多い（減らした方がいい）	2	・人口に対して定数が多い	4	・人口比率も考えるべき ・定数も報酬も標準以下でいい ・（13人いるが多様な意見なく）10人くらいがバランスがいい ・議員を2人削減して、その報酬を60歳以下の議員に割り当てる。
○現状で良い	8	・人口から見て多くない	3	・老若男女、色々な意見をぶつけるには、13人でいい ・妥当であるが、業務を明確にしていくこと。 ・定数を減らすと議論が成り立たなくなるのでは
○増やした方がいい			1件	・定数を増やして、報酬を減らす
○わからない	1			

その他の意見など	・もっと必要と思われる活動を	・議運でどこまで話されているのか。
	・減らせられない活動をしていく必要がある。	・定数13名を少ないと決めるのは大変
	・4つある委員会を（定数6）をどうするか。	・議員の仕事内容
	・議員はどう思っているのか	・色々な話の分かる人に
	・減らすのは簡単だが、議論が必要	
	・議員が町のために何ができ、何ができないのか、農業の町なのにキャッチフーズがない。	
	・人数が多いと、多様な意見を吸い上げることができる。	

【全体して】

- ・少ないという意見は、皆無（定数増という意見はあったが、報酬減とセット）
- ・「多い」、「現状で良い」両方の意見が見られ、どちらかに偏ってはいない。
- ・「多い」と思われなような、議員活動を求めている。
- ・議員（議運）の考えを聞きたい、議論が必要
- ・人数が減ったらどうなるのか、パターンの研究必要。具体例で選択できるようにして、話し合いを

②報酬

	清水会場		御影会場	
	意見数	理 由	意見数	理 由
○多い	1			
○少ない	3	・（十勝全体にみて一管内14番目）安い ・議員報酬だけでは、子育てできない ・生活できる金額ではないので、報酬を上げないと若い人は	5	
○現状で良い	5			

その他の意見など	・議員はどう思っているのか。予算が間に合うのであれば可、相場もあるだろう。
	・妥当かどうかは、議員の質と（仕事）量による
	・議員活動時間と見合っているのか。
	・上げるのはもう少し待った方がいいのではないか。
	・各議員は報酬額をどう受け止めているのか。
	・額を増やせば色々言われるであろう。

【全体として】

- ・「現状で良い」、「少ない」という意見が多い。
- ・「多い」という意見はほとんどなく、議員報酬（のみ）では生活できないという認識

テーマ（１）議員定数と報酬、女性議員の登用について

③女性議員の登用

	清水会場		御影会場	
	意見数	理 由	意見数	理 由
○増えたほうがいい	5	・できれば年代も幅広く ・明るい雰囲気になる ・女性の意見反映を ・5人くらいが良い	3	・増やしてほしいが、どう増やすか ・女性がなりやすい環境づくりを行い、あと2人くらいいいかもしれない。 ・清水町 男11：女2、神奈川県大磯町は13：13の同数で姿勢も同等
○現状で良い	5			

その他の意見など	・町民女性の様々な活動があればいい	・女性が選挙に出る「壁」がある。
	・今の時代は女性に協力的になったが、議会はどうか。	・若い方、女性の方の投票率はどうか。
	・女性に興味をもちたい。	・「女性議員の登用」と特別視するのはどうなのか。
	・きっかけづくりが大事	・多様な住民が出馬して欲しい。
	・保育所の母親、PTAと話す機会を増やしては	・女性団との交流が必要
	・テーマに掲げることが女性軽視、女性が選挙に出にくく社会	・現議会に不満がないので、女性が立ち上がらないのか
	・議員間で女性議員の意見を聴いて協議する。	・女性議員に現状と課題を聴く。
	・賛成の意見が調査ですでている、立候補する方を増やす。	
	・若い女性（子育て世代）が参加しやすい環境整備（ネット参加など）	
	・他の自治体女性議員と連携し、現職女性議員から発信する。	
	・時代の流れと話題という意味では違うと感じる、男女問わず、やる気のある方がやるべき。	
	・積極的な人がいれば、積極的に登用すべき（女性議員の「席数」を決めるのは違うのでは）	
	・男社会の議会で、女性が出やすいように、役場でも女性が活躍すると良いのでは。	
	・若い方や女性が多い浦幌町等の近隣の成功例を学習したらよい。	
	・議員の資質を勉強して欲しい。女性議員も基本は平等である。過去に「あなたは女性だから」という発言を聞いた。	
	・女性部等のある団体はあるが、議員になる人は少ない。	
	・女性の仕事内容にもよるが、多くの女性議員を望むのは無理	

- 【全体として】
- ・「増えたほうがいい」という意見が大半
 - ・「女性登用」と限定せず、男女問わず「やる気のある方」に
 - ・「女性」が立候補しやすい、活動しやすい環境整備づくりが必要

④その他（①～③ 共通課題）

その他の意見など	・議会活動の見える化	・ボランティア活動などに、議会も参加して伝える。
	・リーダー養成	・高校生は活発、社会人は消極的か
	・町民みんなの意見を聞く。	
	・選挙公報では人となりが分らない、室内で立会演説会を行ってはどうか。	
	・ママたちの集まりで、現職議員が伝え声をかける。議会だよりだけでは、興味を持ちづらい。	

テーマ（２）開かれた議会（委員会中継やSNSの活用など）について

①委員会中継について

	清水会場		御影会場	
	意見数	理 由	意見数	理 由
〇して欲しい	2			

その他の意見など	・（委員会中継するための）予算はどうなるのか。（２件）		・予算を使ってもいい内容であれば、OK	
	・深まった議論ができるのか。		・委員会といっても、町民にはわからない。	
	・委員会開催の周知を			
	・議会は公開が原則（だが、公開することが必ずしもいいことかどうか）			

②議会中継（You Tube）について

	清水会場		御影会場	
	意見数	理 由	意見数	理 由
〇見ている	2	・チャプター（関心のあるところ）だけ見る。 ・冬場は中継で見る。		
〇見ない	3	・SNSも含めて、見ない。		

その他の意見など	・議会に関心がない。		・国会のほうが面白い。	
	・以前よりはユーチューブを見る人が増えた。		・見たいような議会にしてほしい。	
	・字幕は良い面もあるが、誤解も招くのでは。		・ユーチューブの講習会をやって欲しい。	
	・清水庁舎のテレビが小さく聞きづらい		・支所でもテレビ中継を（２件）	
	・支所にプロジェクターで大きくみられるように		・公園で大きくみられるように	
	・高校生模擬議会（未来を考える対応）			
	・ユーチューブで本会議が見られるだけで、よくやっていると思う。			

③SNSについて

	清水会場		御影会場	
	意見数	理 由	意見数	理 由
〇見ている				
〇見ない	2	・ユーチューブも含めて、見ない		

その他の意見など	・若い人には、SNSで伝えるしかない。		・SNSを活用していいと思う。	
	・SNSの操作方法を教えてもらえば見たい。		・SNSを見ても、時間が長い	
	・SNSは今の社会で求められているが、どこまで公開すべきか話し合いが必要			

④議会だよりについて

	清水会場		御影会場	
	意見数	理 由	意見数	理 由
〇見ている	1	・議会だよりしか見ていない		
〇見ない	1			

その他の意見など	・若い人には、SNSで伝えるしかない。		・若い人は紙を見ない、高齢者は紙を見る。	
	・どれくらいの人が見ているか疑問		・関心のある所だけ見る。	
	・字を大きくしたが、内容が減ってしまった。		・議会だよりは、現状でOK	
	・町民に分かりやすい表現に		・テーマを周知して見てもらう。	
	・議会だよりの充実		・アニメ風に	
	・関心を持ってもらえるように		・議会用語を分かりやすい言葉で	
	・本会議での委員長報告をより深く解説してはどうか。		・町内会配布物が多く、見るのがイヤになってしまう。	
	・町内会に入っていない人がいる。町内会がなくなると議会だよりを見てもらう機会がなくなる。			

④その他（共通課題）

その他の意見など	・ナイター議会を開催して欲しい。		・関心のない人を引き付けるために、何をするべきか。	
	・テーマを決めた議会に		・議員の努力	
	・議会の（で傍聴していて）声が聞こえない。（２件）スピーカーの場所を検討する必要あり。			
	・傍聴席が高いのでは。聞こえないので、町内会で参加するのをやめた。			
	・素人を巻き込んで結論はでない。議員でよく話し合ってはどうか。			

【全体して】

- ・「委員会中継」の要望あり ・ナイター議会、土日議会開催の要望あり
- ・「中継・SNS・議会だより」について。現状で「あまり見ない。」という意見が多かった。（※参加者が比較的高齢のためか）
- ・わかりやすい表現や、関心を持ってもらえるような工夫必要である。
- ・議会（議員）よく話し合ってもらいたいという意見あり。
- ・傍聴席の聞こえの悪さは、スピーカー音量を調整したので、様子を見ることとする。（事務局）

①【議会運営委員会】検討結果

項 目	コメント	取り扱い
・議員のやっていることが分からない。委員会で大事な話をしているのか	今後開かれた議会を目指し、あり方を検討する。	検討
・少人数で話し合うのは良いこと。		承り
・議会基本条例制定の時期に来ているのではないか。	議会活性化の議論の中で検討する。	検討
・芽室～新嵐山、清水～教育長・フロイデ、新得～レイクイン、幕別～町営温泉廃止、公平公正で議員行動できるかどうか、どう判断されるか、行動努力必要		承り
・地域の催事に議員が参加しない。		承り
・議会のルールをシンプルにしては。議場内外の議論の仕方に乖離がある。議論しやすい環境を	今後の議論の中での参考とする。	参考
・道外研修の時期は、任期の始めのほうで実施し、任期中に学びを活かしてほしい。		承り
・町内の色々な現場を議員が見て欲しい。（旭山の）キャンプ場を見ているのか。	個々の議員活動に活かしてもらう。	参考
・課題はたくさんあるが、議員が絡むことで解決は可能か。質すことが、議員の仕事である。		承り
・何も発言しない人がいる。		承り
・出された意見をどの様に活かすのか。		承り
・議員としての立場で何ができるのか。また、何をすべきか。		承り
・議員のチェック機能		承り
・町民が意見をぶつける先がない。町長に話すが進まない（除雪・空き家）。何とかするとは言われるが・・・		承り
・町長の町を活性化しようとする姿勢は見えると思う。議員を含めてこのような集まりをしてはどうか		承り
・町を活性化しようとしているのか分からない。除雪ボランティアについて、今後どうなるのか町長と話したい。		承り
・必要なところに予算付けを		承り

②【総務産業常任委員会】検討結果

項 目	コメント	取り扱い
・町内会配布物に無駄なもの、配りもの多い。配布する人、しない人がいる。		承り
・町内会は現状でいいのか。（今後のゴミの問題、役員のなり手がいない。）		承り
・農作業機械を除雪に使えるか。（町内会で）		承り
・水のある場所の糞尿等の対策を	今後の所管事務調査等で検討する。	検討
・芝生のある場所が欲しい。		承り
・（フロイデ）看板について 3件（何かで覆うとか、撤去はできないのか、看板を見て観光客が聞いてきた）		承り
・道路の雑草	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・買い物バスの現状（社会福祉協議会の現状、年間4,600件のドライバーの現状）を直接議員に見て欲しい。	今後の所管事務調査等で検討する。	検討
・（物流）2024問題～求人はあるが人が来ない。勤務状況の変化（運転手確保）		承り
・除雪対応 2件（シルバーの人材不足）		承り
・まちづくり条例について、認識・活用がされていない。		承り
・まちづくり協議会など意見交換の場（自由に意見が出しやすい場）があった方が良いのでは。		承り
・担い手不足について～子どもフォーラムの意見を上手に吸い上げていくなど、何らかの形で行政に繋がっていく。町を作る担い手の意識が高まっていくのではないかと感じる。		承り
・3つのパークゴルフ場は一括管理してはどうか。公認コースを設置してほしい。	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・公営住宅の環境整備について、町に伝えても「予算が・・・」、毎年秋に伝達するが変わらない。	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・民間キャンプ場4か所、コニファーに新たな人が		承り
・商品券（物価高対策として30%プレミアは助かっている、燃料代に40%使われている）	今後の所管事務調査等で検討する。	検討

③【厚生文教常任委員会】での検討結果

項 目	コメント	取り扱い
・町内会は現状でいいのか。（町内会に入会していない人への広報配布をどうするのか。）	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・町内会の加入率	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・（町内会で）できる人ができない人のサポートをしている（広報はコンビニでもらう、ゴミ出しについても）	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・（物流）2024問題～求人はあるが人が来ない。勤務状況の変化（運転手確保）	本町にとっても注視していきたい。	参考
・役場窓口のDX導入～書かない窓口の導入（例北見市）	本町にとっても注視していきたい。	参考
・生活安全パトロールについて、なり手がいない。	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・子育て世帯に対して、住みやすいまちづくりと生活支援	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・老人福祉センターに遊ぶところがあり、小さい子供たちが来ておりいいと思う。		承り
・御影小・中について、体育館の雨漏りがある。予算がないと言われるがどうにかならないか。	確認して検討する。	検討
・介助員不足	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考
・高齢者の集まりや団体活動に相互協力を	今後の検討課題として、委員会活動の参考とする。	参考

8 まとめ

今年度、初めて導入した「グループディスカッション」方式による意見交換会について、参加者 アンケート（9～12ページ「集計結果」参照）においては、「議員と直接話す機会が得られた」など、好意的な評価が多かったと思います。

一方で、テーマの選び方、ディスカッションの進め方、記録の方法、参加者数が少ない等々課題も多かったと感じておりますので、次年度以降について、開催方法を含めて再検討してまいりたいと考えております。

いずれにしましても、町民の皆様の「生の声」を聴き、議会（議員）活動に活かしていく手法として「意見交換会」は大切であると考えておりますので、次年度以降も町民の皆様の参加・協力をお願い申し上げます。

令和5年度清水町議会報告会と町民との意見交換会 アンケート結果 (全体集計版)

◎実施期日 令和5年10月25日(水)、26日(木)

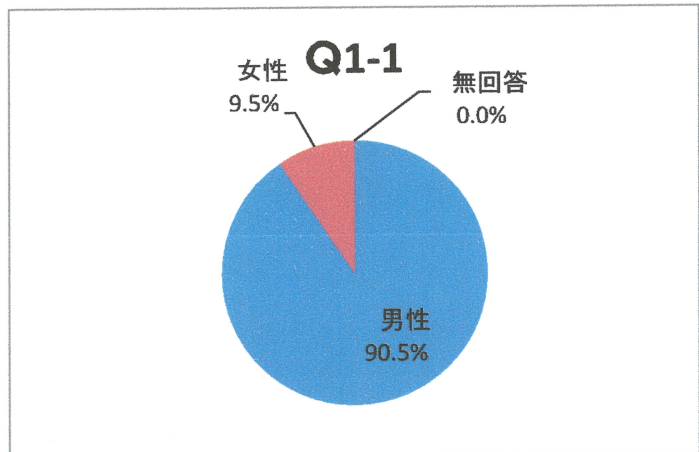
◎実施場所 文化センター、御影公民館

◎実施方法 受付時にアンケート用紙を配付し、終了時に回収した

◎回答者数 21 人(清水地区 10 人、御影地区 11 人)

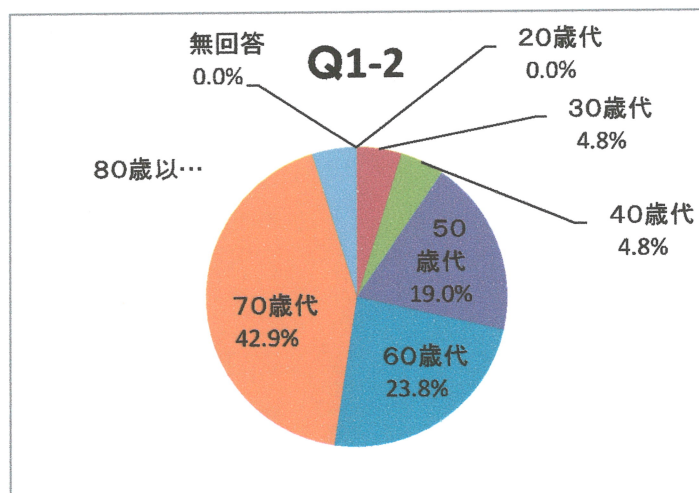
Q1-1. 性別

Q1	集計
男性	19
女性	2
無回答	0
計	21



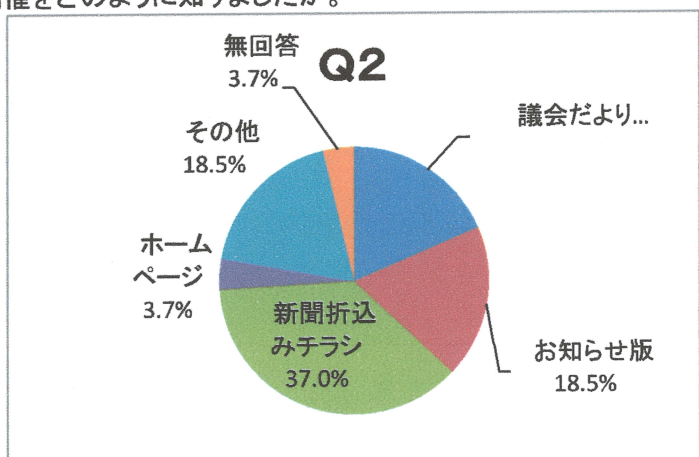
Q1-2. 年齢

年齢	集計
20歳代	0
30歳代	1
40歳代	1
50歳代	4
60歳代	5
70歳代	9
80歳以上	1
無回答	0
計	21



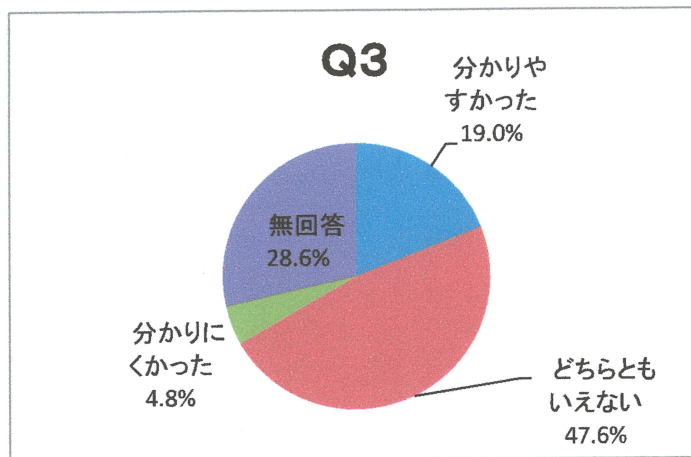
Q2. 「議会報告会と町民との意見交換会」の開催をどのように知りましたか。

Q2	集計
議会だより	5
お知らせ版	5
新聞折込みチラシ	10
ホームページ	1
その他	5
無回答	1
計	27



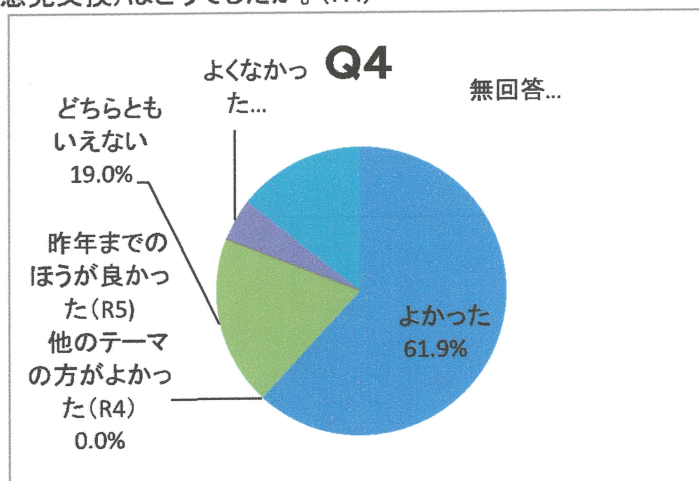
Q3.「議会報告」の内容はどうでしたか。

Q3	集計
分かりやすかった	4
どちらともいえない	10
分かりにくかった	1
無回答	6
計	21



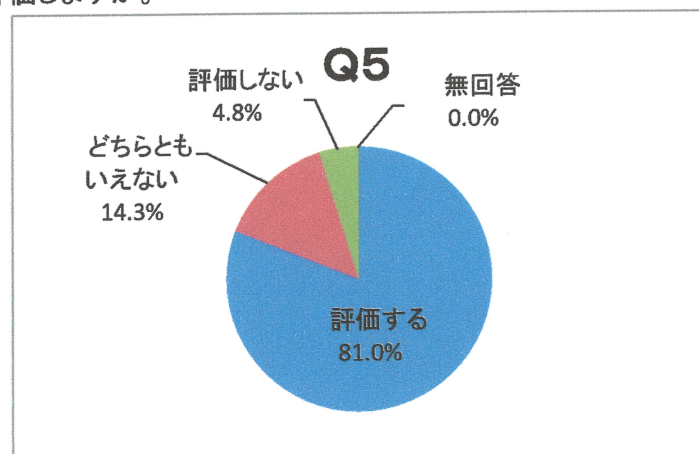
Q4. 今年から導入した「グループディスカッション」方式による「意見交換」はどうでしたか。(R5)
テーマを設定しての意見・提言等の聴取(意見交換)はどうでしたか。(R4)

Q4	集計
よかった	13
昨年までのほうが良かった(R5) 他のテーマの方がよかった(R4)	0
どちらともいえない	4
よくなかった	1
無回答	3
計	21



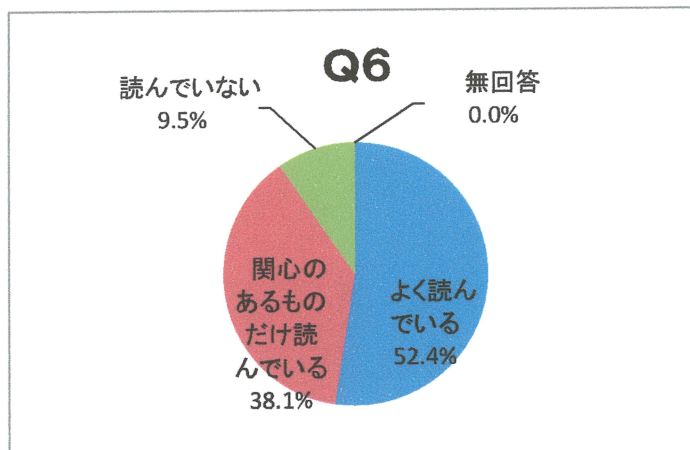
Q5.「議会報告会と町民との意見交換会」を評価しますか。

Q5	集計
評価する	17
どちらともいえない	3
評価しない	1
無回答	0
計	21



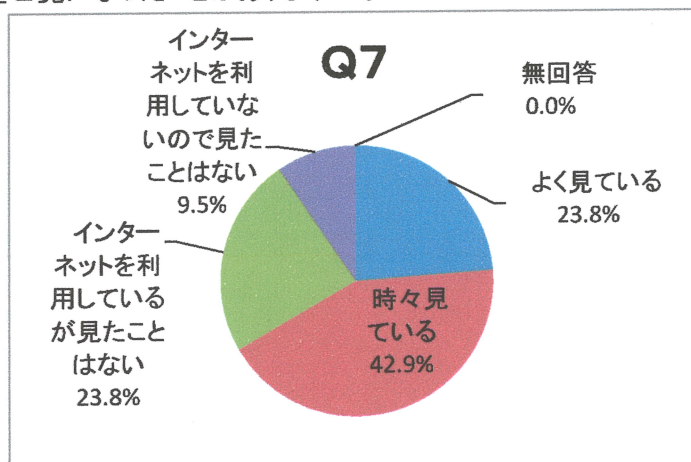
Q6. 「議会だより」を読んだことはありますか。

Q6	集計
よく読んでいる	11
関心のあるものだけ読んでいる	8
読んでいない	2
無回答	0
計	21



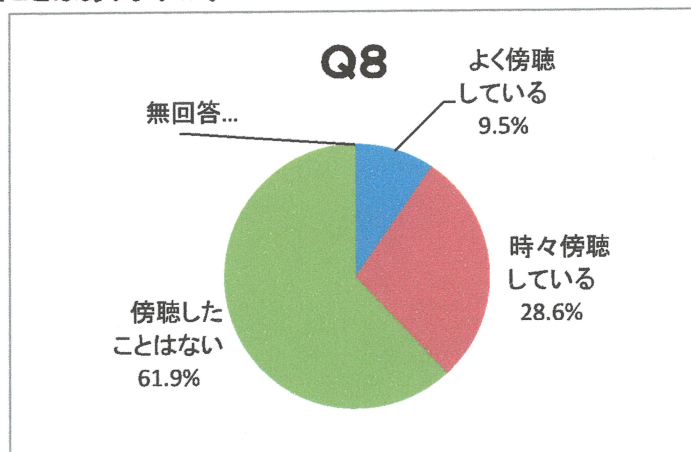
Q7. 清水町議会のホームページや中継映像をご覧になったことはありますか。

Q7	集計
よく見ている	5
時々見ている	9
インターネットを利用しているが 見たことはない	5
インターネットを利用していない ので見たことはない	2
無回答	0
計	21



Q8. 清水町議会の本会議や委員会を傍聴したことはありますか。

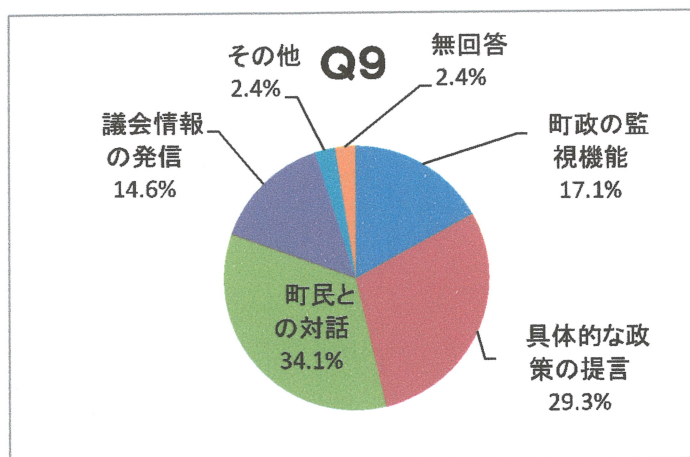
Q8	集計
よく傍聴している	2
時々傍聴している	6
傍聴したことはない	13
無回答	0
計	21



Q9. 清水町議会議員に期待することは何ですか。

(複数回答)

Q9	集計
町政の監視機能	7
具体的な政策の提言	12
町民との対話	14
議会情報の発信	6
その他	1
無回答	1
計	41



【記述回答】

Q4. 「今年から導入した『グループディスカッション』方式による『意見交換は』どうでしたか。」の自由記述

- ① フリートークは良かったと思う。(少人数制が良い)
報告事項のみで一方的でなく対話できて、言いたいことが言えた場を作ってもらったことはありがたい。
- ② 一人ひとりの意見が話せた。進行方法については、見直し必要
- ③ 議員さんと直接話し合いができました。
- ④ 身近な話なので、興味深く夢中になった。
- ⑤ 良い意見交換になった。
- ⑥ 緊張せずに話できるのと攻撃的にならないのがよいです。
- ⑦ ただし、少しばかり時間が足りないと思います。
- ⑧ 意見がまとまるわけではないが、思いを話せるだけでも意義があった。
- ⑨ きっと、この方式には馴染めないだろうなと参加したが、やはり意見は出しづらかった。
毎年の積み重ねで上手くなるだろうが、年1回では難しいかも？

Q9. 「清水町議会議員に期待することは何ですか。」のその他の記述

- ① 町民の代弁者として、町長に意見して欲しい。年間に一度も一般質問をしないのはなぜだ。
権利を放棄しているのか。
- ② 多くの町民と出会い(個々に)、町民の考えをよく聞いて欲しい。
また、ゆっくり歩いて町中の様子を感じて欲しい。

Q10. 「その他、清水町議会に対するご意見・ご要望などがありましたら、お書きください」への記述

- ① より良い清水町を作っていくため、議員の皆さんには頑張ってもらいたいです。
- ② この形であれば、青年部のメンバー、建協の方たちにも参加してほしかった。とても良かったです。
- ③ 何も知らずに来ましたが、良かったです。課題がたくさんある現実を直に聞いて、少し理解しました。
- ④ がんばって下さい。
- ⑤ 様々な意見があると思いますが、多くの方が意見を言える場として、本日の手法について評価いたします。
- ⑥ 意見を出す中で、非難される人が出ないように、今回の報告をまとめていただけたらと願っています。